

「大橋架け替えに関する地区別意見交換会」を開催しました。

令和6年1月17日・18日に愛宕町地区、本町地区、下宿・黒滝地区、上ノ原地区を対象に大橋架け替えに関する地区別意見交換会を開催しました。令和5年12月22日に示された大橋のルートについて、地区の方より多くのご意見をいただき、使いやすく、親しみを持てる大橋を設計していきます。

1月17日大石田地区



1月18日横山地区



参加された方によるご意見のイメージ

A map of the bridge route with numerous handwritten sticky notes containing community feedback. The notes include suggestions like '町道が行き止まりにならないようにしてほしい' and '生活道路の通行を残して欲しい'.

参加された方のご意見

- 町道が行き止まりにならないようにしてほしい。
● 生活道路の通行を残して欲しい。
● 歩行者動線を考えた設計にしてほしい。
● 社会インフラを重要視してほしい。等

いただいたご意見を参考に大石田大橋及び取付道路の検討を行っていきます。

.....今後の予定について.....

大橋の架け替え

・令和6年7月～
取付道路に係る用地調査に着手

堤防の整備

・令和6年4月～
補償に関する個別説明



「みんなでもがみがわを考えようワークショップ」を開催しました。

令和6年2月9日に町民の方々、約40名にご参加いただき、大石田町の魅力やこれからの最上川(かわ)と大石田町(まち)の在り方についてワークショップを行いました。幅広い年齢の方よりご参加いただき、それぞれのグループで活発な意見交換が行われました。既存の魅力や視点を変えた新たな魅力の発見に加え、今後やってみたいことについても議論され、かわまちづくり検討の第1歩が踏み出されました。



参加された方のご意見・ご感想

- まちの将来を考える非常に良い機会。
- 町民が自分事化して、まちづくりに向き合う必要がある。
- 治水事業でまちが寂しくなると感じていたが、**かわまちづくりにより希望を持てる町にしたい。**
- **かわまちづくりで、もっと魅力あるまちにしたい** 思いが強くなった。
- 夢物語で終わらせないために、**実現性(予算の制約など)の検討も必要。**

ご参加いただいたみなさま、活発な意見・アイデア交換いただきありがとうございました。
 ワークショップの様子は、役場町民ホールと虹のプラザ入口ホールに掲示しております。
 大石田町の公式HPにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

今後のワークショップ開催について

今後も、大石田・横山地区治水対策事業と併せて、最上川周辺の環境整備を行うかわまちづくり事業の検討をしていきます。

みなさまのご意見を活用した計画となりますよう、これからもワークショップを開催していく予定です。開催前には、ご案内用のチラシを配布します。ご興味のある方はぜひ、ご参加下さい。

【もがみがわ中流・上流 緊急治水対策プロジェクトのお問い合わせ先】

治水対策に関する疑問や意見についてお気軽にお問い合わせください。

移転に伴う不安や問題についても、遠慮なくご相談ください。



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
 事業全般に関すること/畑井 (TEL)0233-22-0251
 事業計画に関すること/柴田 (TEL)0233-22-0254
 用地に関すること /中村 (TEL)0233-22-0253



ホームページもご覧下さい
<http://www.thr.milt.go.jp/shinjyou>



大石田町 建設課
 治水・定住対策グループ 松田
 (TEL)0237-35-2111



<https://www.town.oishida.yamagata.jp>

